

# 診断群分類別患者数等

## (診療科別患者数上位 5 位まで)

### 集計方法と定義

・診療科別に症例数の多いDPCコードの患者数、平均在院日数(自院)、平均在院日数(全国)、転院率、平均年齢を表にまとめたものです。

### 【呼吸器外科】

DPC コード	DPC 名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
040040xx97x0xx	肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等2なし	20	12.35	12.73	0.00	69.98
040200xx01x00x	気胸 肺切除術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	15	11.47	10.09	0.00	32.21
040040xx9910xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1あり 手術・処置等2なし	13	2.00	3.68	0.00	68.27
040040xx99000x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	10	16.50	14.83	0.00	72.49
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	-	-	21.25	-	-

## 解説

・患者数 10 未満の症例は - となっております。DPC コードは複数の手術を包含するため、K コードで分類された呼吸器外科手術とは内容が必ずしも一致するとは限りません。肺の悪性腫瘍手術あり(040040xx97x0xx)については肺悪性腫瘍手術(K514\$)と胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(K514-2\$)の手術を含みます。第3位の肺の悪性腫瘍(040040xx9910xx)は肺生検の症例です。組織診や遺伝子検査により適合する抗がん剤を選択しております。第2位の気胸(040200xx01x00x)は肺切除症例で、こちらも肺切除術(K511\$)と胸腔鏡下肺切除術(K513\$)があり、胸腔鏡下の手術となっております。若年層に多い疾患なので、平均年齢では他疾患と比べると半分以下となっております。